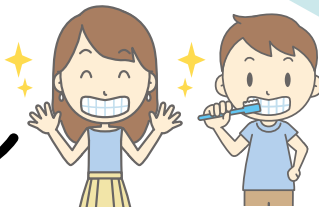


# ニューノーマル 口腔ケアはどう変わる?



第6回

## 親知らず、抜くべきか抜かざるべきか、それが問題だ!

[執筆者]  
西 真紀子  
にし まきこ

歯科医師

教育学士、Master of Dental Public Health, PhD (アイルランド)、NPO法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP) 理事長



親知らずが正常に生えてこないで歯ぐきの中に一部、または全部が埋まっている時、親知らずを抜く手術はかなり侵襲的になるので、抜歯後に人相が変わるほど顔が腫れることがあります。そのため、コロナ禍で在宅勤務をしている間に親知らずを抜いておこうと思われる方がいるようです。もし、親知らずならすべて抜かなければいけないと信じている場合は、まず本稿で述べる「親知らずの予防的抜歯」(現在兆候や症状がないが、歳をとると抜歯が困難になる可能性があるので、将来に備えて抜いておくこと)についての最新情報を知ってから歯科医院へ行ってみてください。セカンドオピニオンを求めることもおすすめします。



「親知らずの予防的抜歯」については、肯定するエビデンスも否定するエビデンスも確立されておらず<sup>1)</sup>、さまざまな国や地域が「入手できる最良のエビデンス」をシステマティックにレビューして、ガイドラインを出しています。2021年8月20日現在、インターネット上で入手できたものでは、米国、ドイツ、マレーシア、イングランド等の政府や学会から合計12ありました(表)。それらを読んでもみると「すぐに予防的抜歯はせずに、経過観察をする」という指針が多数派です。

傾向としては、抜歯の施術をする歯科医師で構成されている口腔外科学会は予防的抜歯をすすめ、医療費が切迫している国の政府や医療経済学の専門家のいる公衆衛

生学会では予防的抜歯に異議を唱えています。つまり、エビデンス的にどちらとも言えないこの件に関して、良識の範囲内で政治的なベクトルが働いているようです。



以前言われていたことで、親知らずを抜く理由の一つだった、「親知らずを残すことでその前にある歯が前へ前へと押しやられ、スペースが狭くなり、前歯の歯並びがガタガタになる」ということは否定されています。また、親知らずが顎の骨に深く完全に埋まっている場合、抜く必要はないとされています。それから、親知らずを根っこごと抜かず、頭の部分だけ切断して根っこを顎の骨の中に残しておくという妥協案ともいえる施術の予後がよいこともわかっています。歯科用コーンビームCTがある所ならば、親知らずの位置を3次元で確認できるので、なお安全です。



日本では親知らずを抜くべきか抜かざるべきかを示すガイドラインはありませんが、抜歯を決める前には、抜いた場合の利点と欠点、偶発症、抜歯方法、抜歯後の注意点などについて納得のいく説明を受けてからにしてください。そうでなければ、そこでは抜かないことを選ぶ方が無難でしょう。

表 親知らずの予防的抜歯に関する各国のガイドライン

発表元(年)	タイトル
スコットランド(1999)	Management of unerupted and impacted third molar teeth
英国(2000)	Guidance on the extraction of wisdom teeth
マレーシア(2005)	Management of unerupted and impacted third molar teeth
ドイツ(2006)	Surgical removal of third molars
米国公衆衛生学会(2008)	Opposition to prophylactic removal of third molars
カナダ(2010)	Prophylactic removal of wisdom teeth
スウェーデン(2010)	Removal of impacted wisdom teeth
ノルウェー	上記のスウェーデンのガイドライン中に引用
ベルギー(2012)	Prophylactic removal of pathology-free wisdom teeth
米国口腔顎顔面外科学会(2016)	White paper on management of third molar teeth
フィンランド(2020)	Third molar: current care guideline
英国王立外科医師会(2021)	Parameters of care for patients undergoing mandibular third molar surgery

インターネット上で入手できた各国・地域のガイドライン、ガイダンス、ホワイトペーパーを発行年順に並べた(2021年8月20日アクセス)

参考文献1)、表のガイドライン等の詳細はこちら➡

